

東日本大震災で「自分の命は自分で守る」「地域の助け合い」の自助・共助の重要さが再認識されました。

そこで今月より、皆さんと一緒に災害に強いまちづくりを行っていくため「わが家の災害対策講座」の連載を始めます。この紙面で紹介することを、家庭での備えや地域での防災活動に役立ててください。



地震では、家具が倒れて約 6 割が逃げ道を失うといわれています。

第 1 回目は「震度 7 の教訓」です。

《あなたはそのとき、生き残れますか》

◎ 阪神・淡路大震災の教訓

亡くなった人の約 90 パーセントが、家屋の倒壊による圧死。残りの人は火災が原因でした。

圧死で亡くなっていた人は、1 階で寝ていた人が多く、家が倒壊した人でも、2 階で寝ていた人は助かっている場合もあります。

◎ あなたがすべき 5 つの行動

1. 生き埋めになるな
2. 火事を出すな
3. けがをするな
4. 元気で避難しよう
5. 普段から隣近所と仲良くしよう

松前町総合防災訓練を行います

いざというとき、自分の身を守るのは自分だけ。日ごろから訓練をして、もしものときに備えましょう。
※当日 8 時 30 分ごろに訓練地震情報を町内放送します。本当の地震と間違えないようにしてください。

◎ シェイクアウト訓練を実践してみましょう

訓練地震情報に合わせ、「自分の身を守る安全行動の 1-2-3」を実践してみましょう。



- ①ドロップ：姿勢を低く！ ②カバー：頭を守って！
③ホールド・オン：揺れが収まるまでじっとして！

9月1日(日)

◎ 緊急速報メール(エリアメール) を配信します

訓練では、地震発生を想定して携帯電話に緊急速報メールを送信します。設定によっては、マナーモードの設定でも着信音を発しますので、注意してください。

◎ 防災訓練 8 時 30 分～ 9 時 50 分

会場 北伊予小学校
内容 救出救助訓練、初期消火・消火器取扱訓練、応急救護訓練など



◎ 防災フェア 2013 10 時～ 15 時

会場 エミフルMASAKI
内容 防災に関する展示・体験コーナー
子ども向けイベントショー（無料観覧）など